

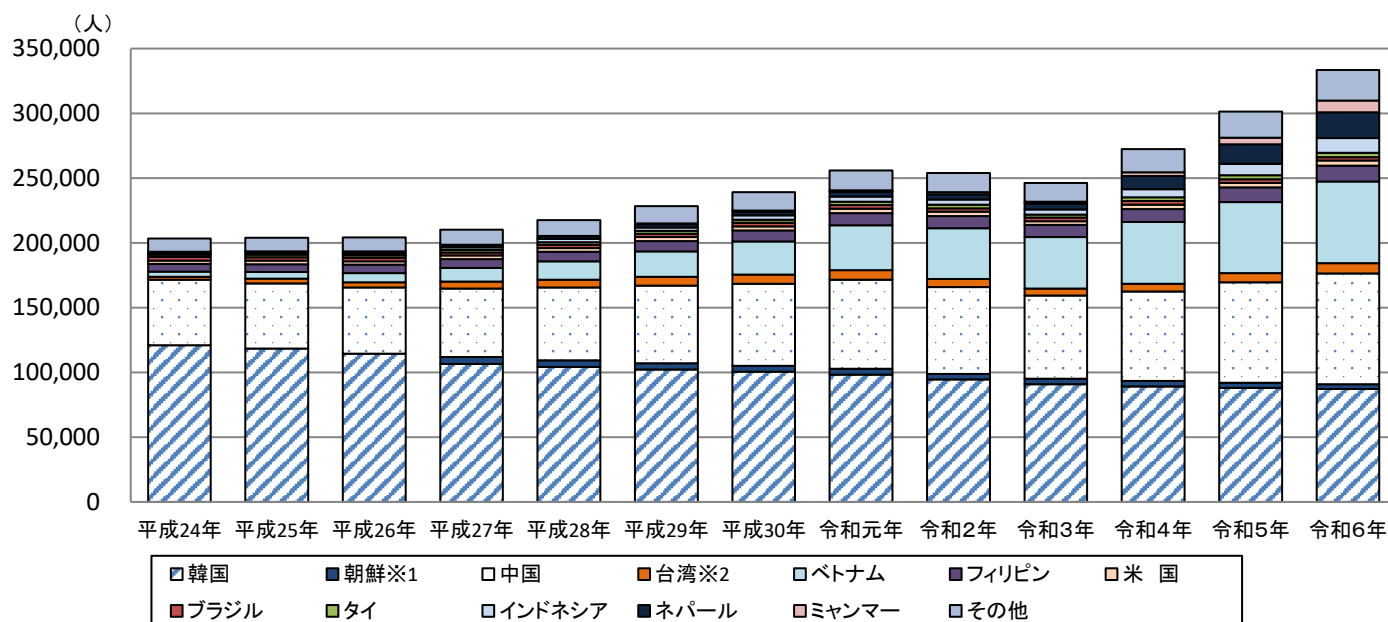
1 在留外国人数

大阪府の主な国籍・地域(出身地)別 在留外国人数の推移

令和6年12月31日現在の大阪府内の在留外国人数は333,564人であり、府の人口の約3.8%にあたる。(大阪府人口:8,769,534人「大阪府毎月推計人口」(令和7年1月1日現在)による)

在留外国人数を国籍・地域別にみると、韓国・朝鮮籍が全体の約27.2%を占めるが、数および全体に占める割合は年々減少している。中国・台湾籍の全体に占める割合は、令和5年より9,059人増の約28.1%、ベトナム籍は令和5年より8,012人増の約18.8%を占める。

また、令和4年から急激に増加しているネパール籍は前年比約131.6%、ミャンマー籍は前年比約181.4%となった。



各年12月31日現在 (出典:法務省「在留外国人統計」)

※1 法務省の分類に基づき、平成27年12月末在留外国人統計から、「韓国・朝鮮」に係る表記を、「韓国」、「朝鮮」と区別し表記することとした。なお、在留外国人統計における「朝鮮」は国籍を示すものとして用いているものではない(注)。
 (注)在留外国人統計における「国籍・地域」は、在留カード等の「国籍・地域」欄の表記を基に作成しており、朝鮮半島出身者及びその子孫等で、韓国籍を始めいずれかの国籍があることが確認されていない者は、在留カード等の「国籍・地域」欄に「朝鮮」の表記がなされている。
 ※2 法務省の分類に基づき、平成23年末までの外国人登録者数に係る統計では、台湾を中国に含めていたが、新しい在留管理制度で交付される在留カード及び特別永住者証明書では、国籍・地域欄に「台湾」と表示することとなったため、平成24年末から中国とは別に集計することとした。

2 在留資格別外国人数・外国人労働者数

大阪府の在留資格別外国人数

	計	特別 永住者	中長期在留者											
			高度 専門職	技術・人 文知識・ 国際業 務	特定 技能	技能 実習	留学	家族 滞在	特定 活動	永住者	日本人 の配偶 者等	定住者	その他	
平成30年	239,113	82,996	156,117	390	18,500	-	13,314	29,708	11,107	3,778	50,449	9,080	9,409	10,382
令和元年	255,894	80,516	175,378	585	23,590	103	18,833	32,131	13,132	3,935	52,702	9,235	9,625	11,507
令和2年	253,814	78,256	175,558	684	24,782	787	18,541	27,871	13,503	5,245	54,485	9,177	9,354	11,129
令和3年	246,157	75,819	170,338	749	23,934	2,646	14,316	21,968	14,087	7,168	56,209	8,990	9,229	11,042
令和4年	272,449	73,703	198,746	923	26,516	7,811	17,247	33,108	18,304	4,533	58,576	8,995	9,242	13,491
令和5年	301,490	71,517	229,973	1,508	32,069	13,278	20,555	37,318	24,423	4,366	60,615	9,195	9,566	17,080
令和6年	333,564	69,484	264,080	2,101	38,417	18,748	22,960	43,803	29,979	6,204	62,831	9,457	9,988	19,592

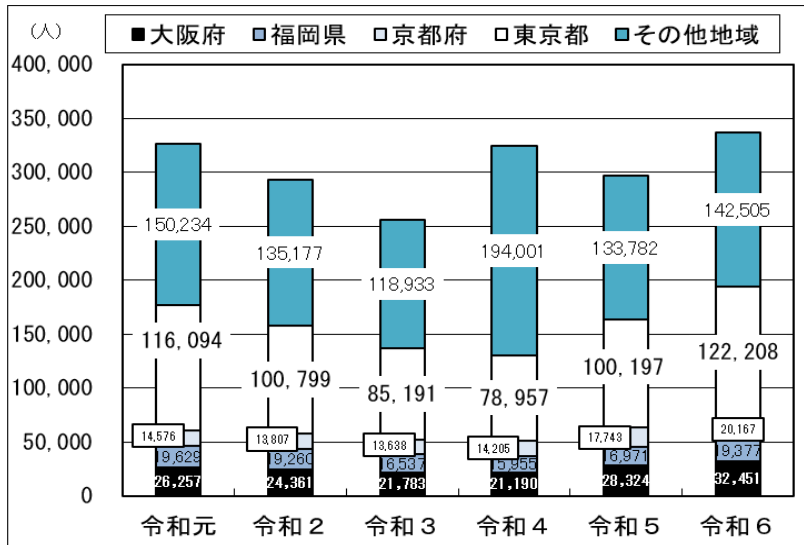
各年12月31日現在（出典：法務省「在留外国人統計」）

3 外国人留学生数

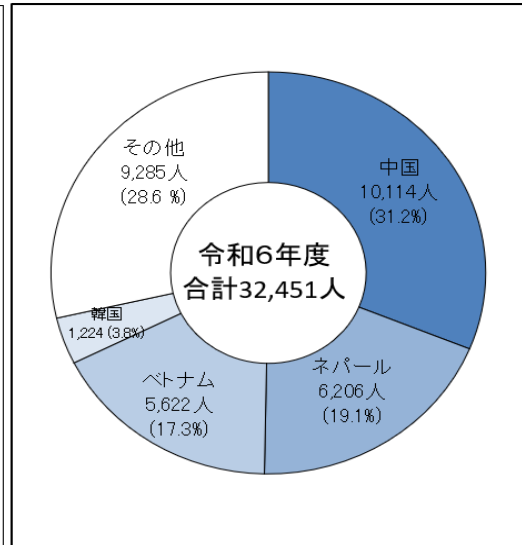
(1)外国人留学生数の推移

令和6年6月1日現在の府内の留学生数は32,451人(対前年比4,127人(114.6%)増)で、東京に次ぐ全国2位である。また、出身地域では、特に中国からの留学生が多く、全体の約31%を占める。2位ネパール(約19%)、3位ベトナム(約17%)、4位に韓国(約4%)と続き、4地域で全体の約71%を占める。

外国人留学生数の推移



大阪府の外国人留学生出身地域



(出典：(独)日本学生支援機構「2024(令和6)年度外国人留学生在籍状況調査結果」)

※日本語教育機関における外国人留学生を含む。

(2)大阪府の外国人留学生の就職状況

大阪府に所在する企業等に、令和6年に就職した留学生は4,851人(対前年比109.2%)であり、東京について全国2位であった。

就職先企業等の所在地別許可人員の推移

	大阪府		全国
	人数(人)	全国比(%)	人数(人)
平成30年	2,598	10.0	25,942
令和元年	3,213	10.4	30,947
令和2年	3,091	10.4	29,689
令和3年	2,673	9.2	28,974
令和4年	3,129	9.4	33,415
令和5年	4,444	10.8	41,400
令和6年	4,851	12.2	39,766

(出典：法務省「留学生等の日本企業への就職状況について」)

※「留学」の在留資格を有する外国人が我が国の企業等への就職を目的として行った在留資格変更許可申請に対して許可された数。
 平成24年までは、在留資格「留学」から就労資格への変更申請に係る処分数を対象にしていたが、平成25年以降は「留学」に加えて「特定活動(継続就職活動中の者、就職内定者等)」の在留資格から就労資格への変更申請に係る処分数も対象としている。
 令和4年までは、就労資格のうち「特定技能1号」及び特定技能1号移行準備を活動目的とする「特定活動」への在留資格変更許可申請は集計対象から除いていたが、令和5年から集計対象に含めている。

4 外国人児童・生徒数

大阪府内 外国人児童・生徒数の推移

令和6年5月1日現在、府内の小学校・中学校・高校に在籍する外国人生徒は10,516人で、全体の約1.3%であった。

単位：(人)

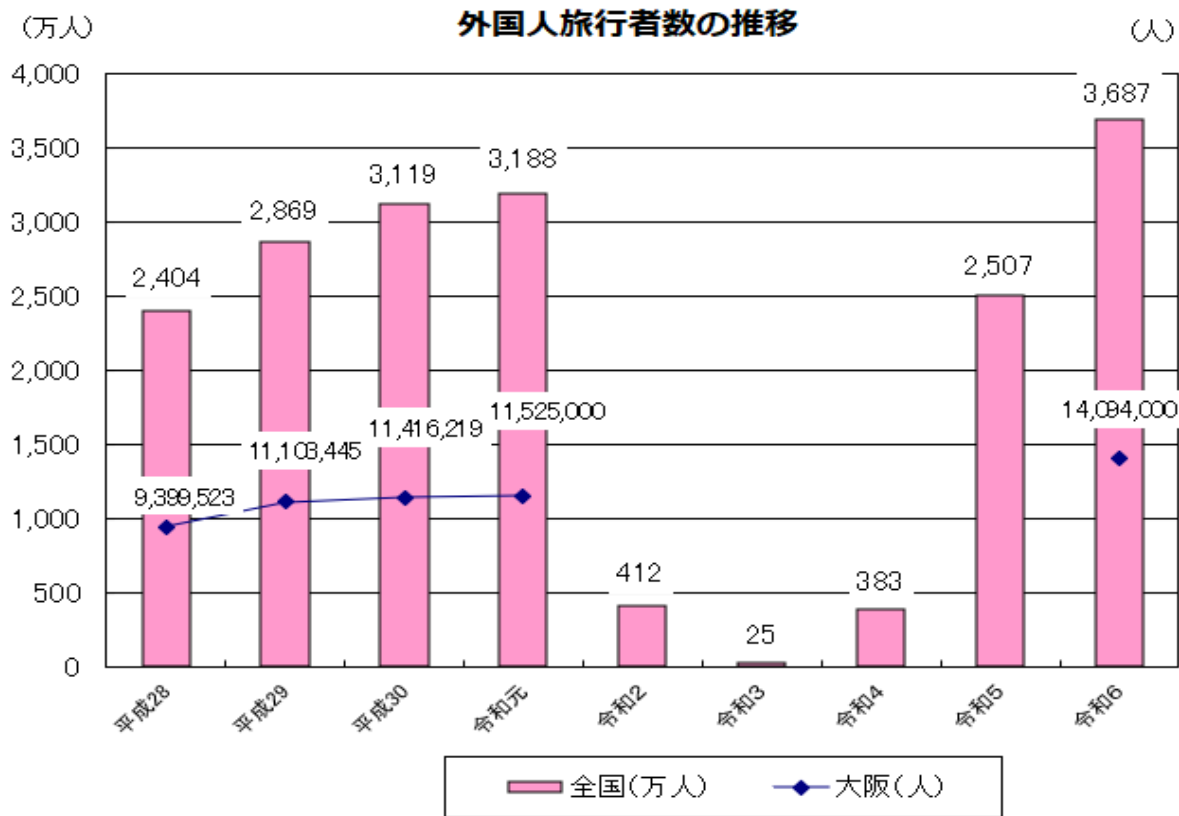
	令和元年		令和2年		令和3年		令和4年		令和5年		令和6年	
	外国人 児童・生徒数	児童・生徒 総数	外国人 児童・生徒数	児童・生徒 総数	外国人 児童・生徒数	児童・生徒 総数	外国人 児童・生徒数	児童・生徒 総数	外国人 児童・生徒数	児童・生徒 総数	外国人 児童・生徒数	児童・生徒 総数
小学校	4,658	433,013	4,962	427,884	5,389	422,433	5,469	416,847	6,250	410,467	6,594	404,004
中学校	2,017	221,426	2,013	220,342	2,024	221,610	2,085	219,494	2,250	217,213	2,419	214,779
高校(※)	1,350	220,504	1,354	214,115	1,194	207,262	1,253	202,876	1,243	198,941	1,503	197,660
計	8,025	874,943	8,329	862,341	8,607	851,305	8,807	839,217	9,743	826,621	10,516	816,443

※高校は全日制及び定時制の合計 各年5月1日現在 (出典：大阪府「大阪の学校統計」)

5 観光・国際会議

(1) 訪日・来阪外国人旅行者数の推移

令和6年に日本を訪れた外国人旅行者数は36,870,148人(前年比147%)で、新型コロナウイルス感染症拡大以前を上回り過去最高となった。



【全国(訪日外客数)について】
 (出典:日本政府観光局(JNTO)の「訪日外客数」)

【平成28年～平成30年の大阪(来阪外客数)について】
 (大阪府独自推計)
 ※日本政府観光局(JNTO)の「訪日外客数」に、国土交通省観光庁の「訪日外国人消費動向調査」の訪問率を乗じて算出

【令和元年～の大阪(来阪外客数)について】
 (出典:国土交通省観光庁の「インバウンド消費動向調査」)
 ※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、従来に比べて入国者数が少なく、統計精度が担保できないことから 令和2年4-6月期～令和5年1-3月期まで調査を中止。

(2) 大阪府の国際会議開催件数の推移

令和2年以降、大阪府内における国際会議※の開催件数は、新型コロナウイルス感染症の影響により減少していたが、令和6年は前年の2倍以上となった。

大阪府内における国際会議※の開催件数の推移

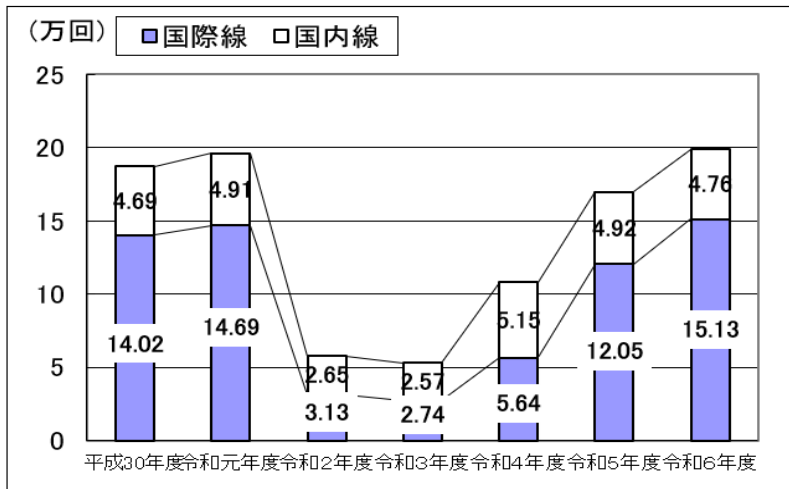
	大阪府		全国
	開催件数(件)	構成比	開催件数(件)
平成29年	251	7.6%	3,313
平成30年	240	7.0%	3,433
令和元年	300	8.3%	3,621
令和2年	23	1.0%	222
令和3年	0	0.0%	29
令和4年	21	3.8%	553
令和5年	51	3.7%	1,376
令和6年	106	6.2%	1,702

※①参加総数が50名以上、②参加国が日本を含む3か国以上、③開催期間が1日以上
(出典: 日本政府観光局(JNTO)「国際会議統計」)

6 産業

(1) 関西空港の航空機発着回数、航空旅客数及び貨物取扱量

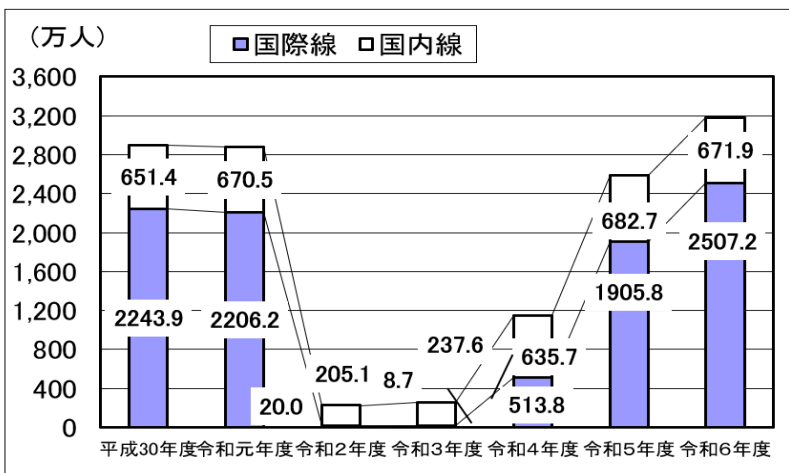
関西国際空港における航空機発着回数の推移



令和6年度の国際線発着回数は151,275回(対前年比126%)で、令和元年度を4,391件上回った。うち貨物便は17,947回(同88%)、旅客便は131,867回(同134%)となっている。

国内線発着回数は47,550回(対前年比97%)で、前年に比べ減少した。

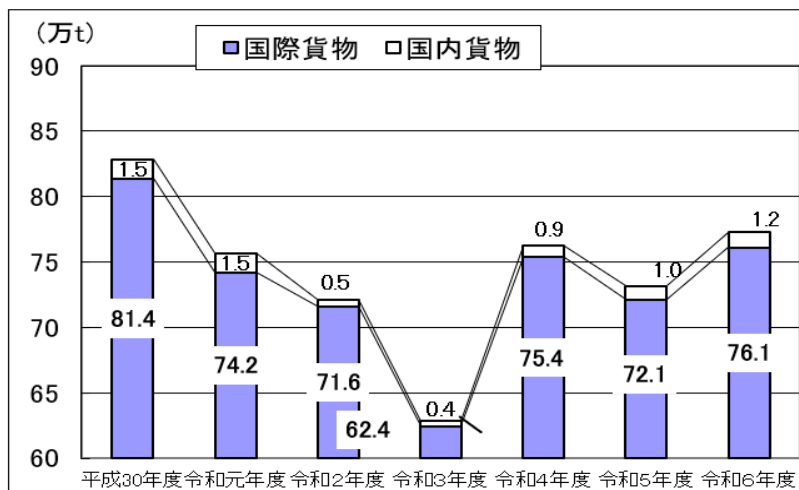
関西国際空港における航空旅客数の推移



令和6年度の国際線旅客数は25,071,962人(対前年比132%)で、前年に比べ増加した。うち日本人は5,141,437人(同130%)、外国人は19,828,137人(同132%)であった。

国内線旅客数は6,718,721人(対前年比98%)で、前年に比べ減少した。

関西国際空港における貨物取扱量の推移



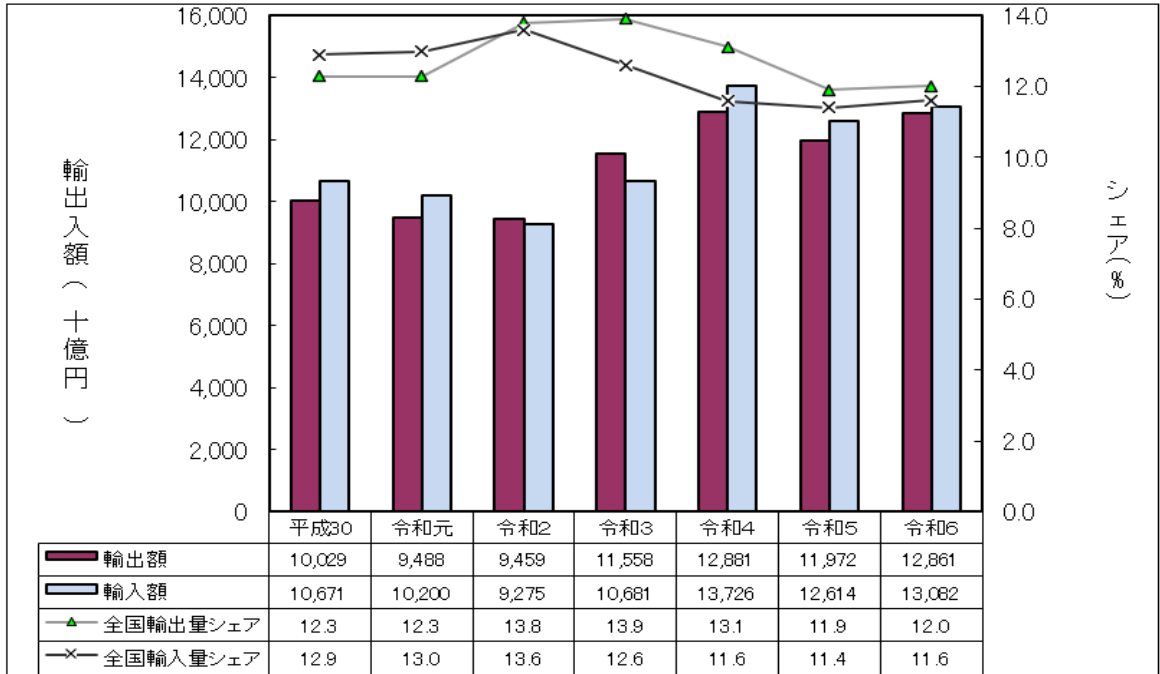
令和6年度の国際貨物取扱量は、761,014t(対前年比106%)、国内貨物取扱量は11,589t(同111%)で、両方とも前年に比べ増加した。

(関西エアポート株式会社「関西国際空港 利用状況」を基に作成)

(2) 府内貿易港の輸出入額の推移

令和6年における大阪府内の貿易港※の輸出額は12兆8,614億円、輸入額は13兆818億円で、ともに前年に比べ増加した。全国シェアの輸出、輸入についても、ともに増加した。

府内貿易港の輸出入額の推移



(出典: 財務省「貿易統計」、大阪税関「外国貿易年表」)

※大阪府内の貿易港: 大阪港、堺泉北港、阪南港、関西空港